

女性が活躍できるための市民への啓発推進事業【広島県尾道市】

地域の実情と課題

平成27年度の市民意識調査で、就業の機会・職場において男女の地位が「平等になっている」と思う人の割合は21.0%であった。女性の活躍を推進していくためには、就業の機会・職場において男女格差を解消していく必要がある。

事業の特徴

女性の活躍を進めるために、男女共同参画の意識を高め、女性が活躍するための機運を醸成できるよう、広く市民に対して啓発を行うため、男女共同参画フォーラムを開催する。

事業の効果

参加者数は目標を達成した。「男女共同参画」という言葉の認知度「女性の活躍推進」等についての意識改善者は、53%、68%と達成した。また、女性の参画への認識、男性の意識についても改善の様子がみられ、市民の意識改革が図られつつある。

目的・目標

- フォーラム参加者 目標：350人→結果：600人
- 「男女共同参画」という言葉の認知度 目標：42.6%→結果：53%
- 女性の活躍推進についての意識改善者数 目標：50.0%→結果：68%

連携団体

福山・尾道人権啓発活動ネットワーク協議会

今後の課題

参加者の内訳は60代70代が8割強となったため、もっと幅広い参加者となるよう、開催場所や広報等の工夫が必要である。

事業の概要

「尾道市男女共同参画フォーラム」を開催しました。

目的

性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会、男女が差別を受けることなく対等なパートナーとして様々な分野に参画し、利益も責任も分かち合っていけるような男女共同参画社会の実現を目指し、市民に幅広く啓発する。

男（ひと）と女（ひと）のあり方が変わる 経済も変わる



講師 森永 卓郎 さん

男女雇用機会均等法施行前後の男女の社会的立場や働き方について、女性に限らず男性にとっても理不尽なことがあったことや、日本とよく似た環境にあるイタリアでは、ライフスタイル等に大きな違いがある。日本人にもラテン的発想が必要なことなどをわかりやすく話していただきました。

参加者の声

男女共同参画や女性活躍への認識が深まった

- ★物事の見方、考え方、感じ方が面白かった。
- ★わかりやすい方法で男女の話をしていただき良かった。